

円滑な相続の方法学

町公民館終活セミナー

箕輪町公民館の終活セミナー「自身の財産管理講座」は17日、約40人が受講し、地域交流センターみわで開かれた。講師で相続手続支援センター相談員の清水あゆみさん。松本市は、預金口座や保険の整理、財産を相続人任せにしないなど、円滑に相続が進む方法をアドバイスした。

今年度が第3弾になる終活セミナー2回シリーズの最終回。自らの財産の把握、保険



講師の清水さんから財産管理について学んだセミナー

や銀行口座の確認と整理、相続先の明確化などについて学んだ。

清水さんは「今まで築いて

は数カ所に分けてある口座を一つにまとめ、株式は電子化対応できているか確認。保険も種類を認識し、

きた財産を見直すのは、今後の生活に有効活用するため「自分の財産から次世代に引き継ぐものを確認し、誰に何を渡すのが最適か行動に移すため」と、自らの財産の見直しの必要を説明。預貯金の必要を説明。預貯金の必要を説明。預貯金の必要を説明。